

紡唄 - つむぎうた -

本調子

乙	四	上		工	中	中		乙	四	上		中	合	乙
---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	---	---

乙	四	上		中	工	七	六	五	工	中	工	上	四	乙
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

				乙	中	上		上	中	上		工	中	中		工
					い	の	ち		は	ー	と		き	ー	の	な

五	四			乙	四	上		中		工		工	五	中		
	か	を			な	が	れ		な		が		れ	ー	て	

				中	工	五		五	七	工		五	中	中		五	四
				と	こ	し		え	ー	の		き	ー	ろ		く	ー

四				乙	中	上		上	中	工	中	上	四	乙	四	上	中
				ふ	た	え		の	ー	ら	せ	ん	に	つ	む	ぎ	ゆ

乙				乙	中	上		上	中	上		工	中	中		五	中
				わ	た	し		は	ー	こ		の	ー	う		た	ー

中				中	工	五		五	七	工		工	五	工	中		
				う	た	い		か	ー	た		り	ー	て			

中				中	工	七		六	五	五	工	工	中	中		工	工
				せ	つ	な		の	ー	き	ー	お	ー	く		ー	を

中				中	工	四		中	工	四		老	合	乙	四	上	中	乙
				ひ	と	の		こ	ー	こ		ろ	に	き	ざ	み	ゆ	く

乙				乙	四	上		工	中	中		乙	四	上		中	合	乙
				あ	ら	れ		ら	い	え		あ	ら	れ		ら	い	よ

乙				乙	四	上		中	工	七	六	五	工	中	工	上	四	乙
				あ	ら	れ		ら	い	や	ー	ー	ー	あ	ら	れ	い	や

紡唄 - つむぎうた -

本調子

	あ
乙	られ
四	
上	
中	ら
工	い
中	え
	あ
乙	られ
四	
上	
中	ら
合	い
乙	よ

	あ
乙	られ
四	
上	
中	ら
工	い
七	や
六	ー
五	ー
工	ー
中	あ
工	ら
上	れ
四	い
乙	や

一、命は時の中を
 雑がれ風がれて
 永久の記録を
 二重の螺旋に紡ぎ逝く

私は此の唄を
 詠い語りて
 刹那の記憶を
 人の心に刻み往く

二、いのちはときのなかを
 ながれながれて
 とこしえのきろくを
 ふたえのらせんにつむぎゆく

わたしはこのうたを
 うたいかたりて
 せつなのきおくを
 ひとのところにきざみゆく

a a a a
 l l l l
 a a a a
 r r r r
 e e e e
 y l l l
 a a a a
 . y y y
 . a o e

あ あ あ あ
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら
 ら ら ら ら

2 回
 a a a a
 l l l l
 a a a a
 r r r r
 e e e e
 y l l l
 a a a a
 . y y y
 . a o e

くり返し